

NETGEAR[®] インストールガイド

ReadyNAS[®] Ultra Series

基本セットアップと構成

本ガイドの手順に従って、ReadyNAS をインストールしてください。本ガイドの説明は、ReadyNAS を工場出荷時の RAID 構成 (X-RAID2[®]) で使用することを前提としています。

想定所要時間 : 20 分

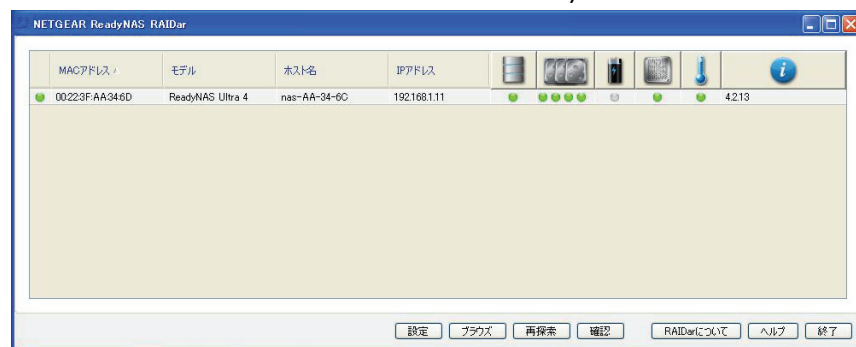
注意: 購入時にディスクが付属していないモデルは、セットアップを進める前にディスクのインストールおよび RAID 構成の初期化が必要です。対応ディスクの一覧は、http://www.readynas.com/ja/?page_id=82 を参照してください。ディスクのインストールと RAID の構成についての説明は、ReadyNAS ソフトウェアマニュアルを参照してください。

ReadyNAS をネットワークに接続します

1. 本体をセットアップするには、ReadyNAS の LAN1 Ethernet ポートをネットワークに接続し、電源を入れてください。起動には 1 分程度かかります。工場出荷時の初期設定は、DHCP で IP アドレスを取得するようになっています。

RAIDar[®] ユーティリティをインストールします

1. 製品付属のリソース CD から RAIDar ユーティリティを、コンピュータにインストールしてください。Windows、MAC、Linux 用の RAIDar があります。RAIDar を起動すると、自動的にネットワーク上の ReadyNAS が検出されます。



2. [設定] をクリックし、ReadyNAS FrontView 管理システム (ウェブブラウザ) を起動します。SSL 認証のセキュリティ警告が表示されたら、認証に同意します。
3. ログイン画面でユーザ名に **admin**、パスワードに **netgear1** と入力します。FrontView セットアップウィザードの中でパスワードを変更することができます。次の項で説明しています。



FrontView セットアップウィザードの実行

1. FrontView セットアップウィザードのホームページでは、ReadyNAS の基本設定と状態が表示されます。

セットアップウィザードは省略することができますが、このプロセスで必要なすべての設定を正しく定義することを強く推奨します。特に初めて ReadyNAS をお使いの方は必ずご利用ください。

2. ホームページで [次へ] をクリックします。セットアップウィザードが基本構成とファイル共有設定を行います。

- 日付と時刻
- 警報メールの通知先アドレス
- ネットワーク設定
- ホスト名
- 新しい管理用パスワード
- ユーザとグループアカウント
- 共有 : ReadyNAS には、あらかじめ backup と media の 2 つの共有が用意されています。



上図は ReadyNAS Ultra 4 の画面です

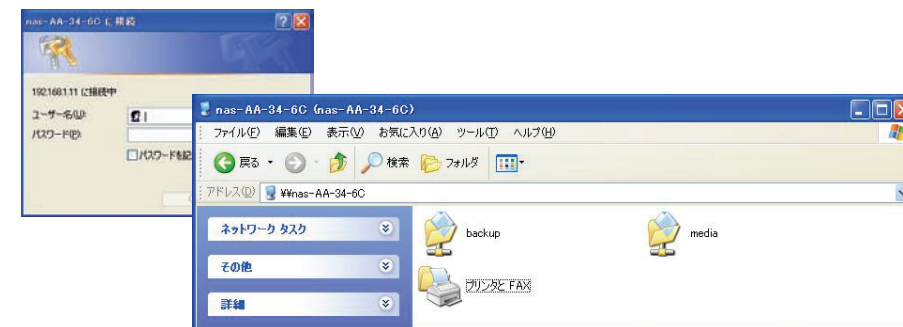
3. セットアップウィザードが完了したら、ネットギアジャパンのホームページからユーザ登録をしてください (<http://www.netgear.jp/supportInfo/>)。FrontView はアドバンス コントロールモードに移行します。画面左側のメニューから項目を選択すると、設定画面が開きます。



この画像は ReadyNAS Ultra 4 の画面です。

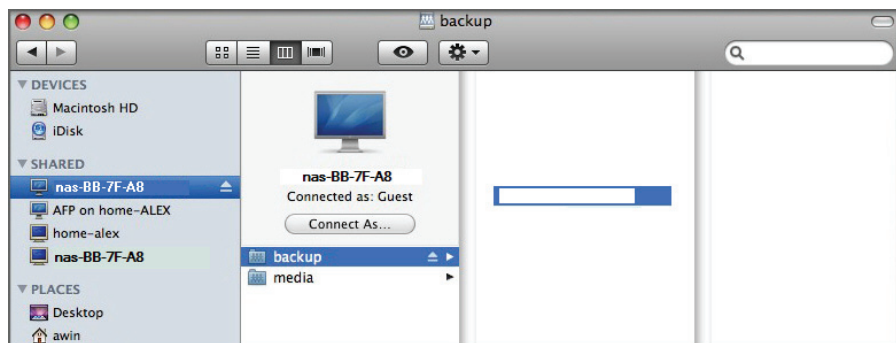
Windows PC からのアクセス共有

1. Windows で共有リストを表示するには、RAIDar で [ブラウズ] をクリックするか、またはアドレスバーに **¥¥<ip_address>** または **¥¥<hostname>** と入力します。
2. 画面にメッセージが表示されたら、ユーザ名とパスワードを入力して ReadyNAS に接続します。Windows のエクスプローラに ReadyNAS の共有一覧が表示されます。



MAC OS X から共有にアクセスする

1. OS X で、AFP を通して同じ共有にアクセスするには、Finder を開き、[共有]の中から ReadyNAS のホスト名を探してください。
2. ホスト名をクリックし、共有を表示します。



共有にアクセスするためのファイルプロトコル

CIFS、AFP、HTTP ファイル共有プロトコルは、デフォルトで有効になっています。FTP、NFS および Rsync を使用するには、設定を変更して有効にする必要があります。

Linux または UNIX ワークステーションからの共有アクセス、ドライブマッピング、その他のファイル共有オプション（特殊言語や特殊文字のサポートなど）に関する詳細は、ReadyNAS ソフトウェアマニュアルを参照してください。

操作上のヒントと注意点

以下のガイドラインに従い、スムーズな操作を行ってください。詳しくは、ReadyNAS ソフトウェアマニュアルを参照してください。

電源ボタンの操作

本体を起動する際は、1～2分かかります。本体の電源を切る際は、前面の電源ボタンを2度押してください。これで正常なシャットダウンができます。

設置場所

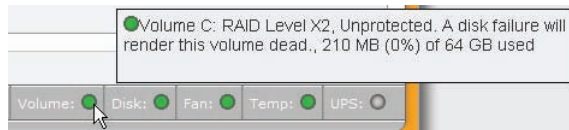
ディスクから発せられる熱を正しく排熱できるよう、ReadyNAS の周囲には十分スペースを取り、ReadyNAS のファンや空気取り入れ口をふさがない場所に設置してください。

UPS の使用

無停電電源装置 (UPS) を使うと、ReadyNAS へ安定して電源を供給したり、停電が起きた場合などに、正常に自動シャットダウンさせることができます。UPS の使用については、ReadyNAS® Ultra Series ソフトウェアマニュアルを参照してください。

FrontView のステータス情報

FrontView 設定画面の下部には、ボリューム・ディスク・ファン・温度・UPS の状態を示すランプがあります。ランプをクリックすると、詳細が確認できます。



データ保護とボリューム拡張

ReadyNAS 製品の X-RAID2 では、既存ディスクと同じかそれ以上の容量のディスクを追加したり、既存ディスクをより大きい容量のディスクに交換することで、データ格納領域を拡張することができます。

X-RAID2 では、それらの作業を、ReadyNAS をご使用中でも行えます。

複数のディスクを追加・交換する場合は、1台ずつ行い、既存ディスクとの同期が完了したのを確認してから、次のディスク追加・交換を行ってください。

同期作業の進捗は、FrontView で確認できます。また、同期が完了すると、警告メール用に設定したアドレス宛に、通知されます。

テクニカルサポート

NETGEAR 製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。

本製品の底部に貼られたシリアルナンバーを確認し、製品を <http://www.netgear.jp/registry/> にて登録してください。電話によるサポートサービスなどをご利用になる際は、事前に登録を済ませておく必要があります。弊社 Web サイトからの登録を推奨します。

<http://www.netgear.jp/supportInfo/> から、製品アップデートや Web サポートをご利用ください。

NETGEAR® ReadyNAS® のその他の設定、構成、およびの使い方については、ReadyNAS ソフトウェアマニュアルを参照してください。ソフトウェアマニュアルは、本体付属のリソース CD に入っています。

この装置は、クラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

VCCI-B

© 2010 by NETGEAR, Inc. All rights reserved. NETGEAR, NETGEAR ロゴ, Gear Guy, Connect with innovation, Auto Uplink, SmartWizard は、米国およびその他の国における NETGEAR, Inc. の商標または登録商標です。Microsoft および Windows は、米国およびその他の国における Microsoft Corporation の登録商標です。その他のブランド名および製品名は、それぞれの所有者の商標または登録商標です。記載内容は、予告なしに変更することがあります。

禁無断転載。2010年9月



201-12535-02



2010年9月